

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	安全で魅力のある都市公園の整備（防災・安全）																																			
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）					交付対象	瀬戸市																													
計画の目標																																				
計画の成果目標（定量的指標）	<p>第5次瀬戸市総合計画で目指す「自立し、助けあって、市民が力を発揮している社会」の構築に向けて、市民が安全で安心して利用できるとともに、市民の交流する場となるような都市公園づくりを目指す。目標を実現するため、緊急的な公園の再整備や既存の公園施設の健全度を確保するとともに、ライフサイクルコストを踏まえた計画的な改築・更新の方針を定め長寿命化対策を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市公園施設において長寿命化計画を策定し、すべての公園の適切な管理を目指す 0箇所 → 57箇所 ・遊具の健全性の改善（健全度の確保されている遊具の増加） 47% → 60% ・安全・安心、長寿命化対策が急務となっている公園の改築等の実施 0箇所 → 11箇所 																																			
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H24年度当初)</th> <th>(H26年度末)</th> <th>(H28年度末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 長寿命化計画策定済み公園率 = (計画を策定した公園数) / (対象都市公園数：57公園)</td> <td>0%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 健全度の確保された遊具の割合 = (基準に適合した健全度の確保された遊具) / (供用している遊具の数)</td> <td>47% (96/206遊具)</td> <td>55%</td> <td>60% (123/206遊具)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業、長寿命化対策支援事業により、改築・更新を行った公園の割合 = (実施公園数) / (対象公園数：11公園)</td> <td>0%</td> <td>50%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H24年度当初)	(H26年度末)	(H28年度末)	① 長寿命化計画策定済み公園率 = (計画を策定した公園数) / (対象都市公園数：57公園)	0%	100%	100%		② 健全度の確保された遊具の割合 = (基準に適合した健全度の確保された遊具) / (供用している遊具の数)	47% (96/206遊具)	55%	60% (123/206遊具)		③ 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業、長寿命化対策支援事業により、改築・更新を行った公園の割合 = (実施公園数) / (対象公園数：11公園)	0%	50%	100%	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																	
	(H24年度当初)	(H26年度末)	(H28年度末)																																	
① 長寿命化計画策定済み公園率 = (計画を策定した公園数) / (対象都市公園数：57公園)	0%	100%	100%																																	
② 健全度の確保された遊具の割合 = (基準に適合した健全度の確保された遊具) / (供用している遊具の数)	47% (96/206遊具)	55%	60% (123/206遊具)																																	
③ 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業、長寿命化対策支援事業により、改築・更新を行った公園の割合 = (実施公園数) / (対象公園数：11公園)	0%	50%	100%																																	
全体事業費	合計 (A+B+C)	276百万円	A	276百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%																										
事後評価																																				
○事後評価の実施体制、実施時期																																				
事後評価の実施体制						事後評価（中間評価）の実施時期																														
学識経験者等の第三者で構成される瀬戸市社会資本整備総合計画評価委員会にて、評価指標の設定や最終目標値、指標評価方法、最終達成状況等について意見をいただき、その後、事後評価原案について庁内検討会議において評価した後、再度、評価委員会による評価を実施する。						平成29年度 公表の方法 社会資本総合整備計画 事後評価をホームページ等に掲載する。																														
1. 交付対象事業の進捗状況																																				
交付対象事業																																				
A 基幹事業																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																					
									H24	H25	H26	H27	H28																							
1-A-1	公園	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	公園施設長寿命化計画策定事業（瀬戸市）	長寿命化計画策定 N=57公園	瀬戸市						36																						
1-A-2	公園	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業（瀬戸市）	施設の改築・更新等 N=2公園	瀬戸市						24																						
1-A-3	公園	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	公園施設長寿命化対策支援事業（瀬戸市）	施設の改築・更新等 N=10公園	瀬戸市						216																						
合計													276																							
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																					
									H24	H25	H26	H27	H28																							
合計													0																							
C 効果促進事業（該当なし）																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																					
									H24	H25	H26	H27	H28																							
合計																																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																									

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> すべての公園において長寿命化計画を策定することにより、整備の優先度等が明確になり、適切なタイミングで遊具等の更新が実施できた。また、公園整備にかかる整備費を削減することができた。 長寿命化対策が必要な公園の遊具の更新を計画通り実施し、対象となる遊具全ての健全度を確保することができた。 			
II 定量的指標の達成状況	指標1（長寿命化計画の策定割合）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	—
		最終実績値	100%		
	指標2（健全度確保された遊具の割合）	最終目標値	60%（123/206遊具）	目標値と実績値に差が出た要因	—
		最終実績値	60%（123/206遊具）		
	指標3（各計画によって整備を実施した公園の割合）	最終目標値	100%（11公園/11公園）	目標値と実績値に差が出た要因	—
		最終実績値	100%（11公園/11公園）		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸市公園施設長寿命化計画に基づき、市独自に部分的な修繕・補修を行うことで遊具等の長寿命化に寄与することができた。 健全度の高い施設へ更新することで、安全・安心に利用することができるようになることから、利用者の増加が見込まれる。 			
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸市公園施設長寿命化計画に基づき、計画的な遊具等の更新を引き続き実施する。併せて、日常点検、定期点検等を実施し、公園施設の安全性を維持する。 					

(参考図面) 社会資本総合整備計画 事後評価

計画の名称	安全で魅力のある都市公園の整備 (防災・安全)		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)	交付対象	瀬戸市

